



同窓會報
第 10 号

阜城

大阪教育大学
附属池田中学校 豊城会
発行者 松本淳一郎（2期）
発行所 豊田 千代（2期）
〒563-0026
大阪府池田市緑丘1-5-1
☎ 072-761-8690
FAX 072-762-1104
URL <http://kajokai.com>



現実の問題になりつつあると感ぜさせられましたが、一変して寒い日々が続く冬を迎えました。気候のみならず各方面での「変動」を実感させられるこの頃です

猛暑には 昨夏の
遂に地球 温暖化も



学校長 山川正信

潜在能力に気づき伸ばす

が、会員の皆様には、変わら
ずご健勝のこととお慶び申
し上げます。

はじめに、1月の宮中歌会始の儀に本校校長として招待される榮譽に浴し、身の引き締まる新年を迎えたことを会員の皆様にご報告申し上げます。

昨年7月末から2年生20

本の中2から高3が在籍)に通い、交流しました。本校生徒が、気後れすることなく訪問校の生徒たちと熱心に協同作業に打ち込み、その成果を堂々と発表する姿を見て、頼もしさと潜在能力の高さに感心させられました。こうした子どもたちの潜在能力を伸ばし、将

池田地区では『自立し協同する力を育む教育』コミュニケーション力を基盤として、『を共通テーマとして、小・中・高・大が連携して取り組んでいます。この研究は12年間の子どもたちの成長を見据えた授業改革を進めることであり、小中一貫教育とか中高一貫教育が注目

そのような中、池田地区で小・中・高が一層連携を強め、継続して子どもの成長を見守る教育研究に取り組むことは大きな意義をもつものと考えます。

会員の皆様には引き続き、母校の発展を温かく見守り、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

究がスタートしています。

が、地区ごとのテーマの下で、大学と連携した共同研

昨年度から3キャンパス

に立つ人材に成長していくのを学校づくりを目指したい

来、様々な分野で社会の役

いる先生方が減少してい

が少なくなつて、教え子
ちの状況を市広く把握し

が短くなる傾向があり、
期間附中に在籍される先

施することかできました。

昨今、学校の先生方の任務

による授業」を成功裏に

昨年、会員の皆様の協力により、「先

す。げていただきたいと存じ

どうか大勢の方に参加、
ていただき、総会を盛り、

楽しみにしております。

は少し変わった趣向で実

営に当たってくださることになっており、これまで

松本 淳一郎

二 挨拶

Figure 1

今年の総会は午後 2 時から
**総会後は女性が主役の
お洒落なパーティー**
ーホテルグランピア大阪で開催ー

—ホテルグランビア大阪で開催—

平成23年度 阜城会総会のご案内

日時：2011年4月10日（日曜日）午後2時～4時30分

会場：ホテルグランヴィア大阪 20階 鳳凰の間
大阪市北区梅田3丁目1-1 電話06-6344-1235代表
<http://www.granvia-osaka.jp>
JR大阪駅中央改札すぐ、大阪大丸と同じビル

会次第 第一部 阜城会 総会
第二部 阜城会 アフタヌーンパーティ
ゲストスピーカー
飯野正子さん (11期) 津田塾大学学長
ゲスト紹介: 藤原喜代子先生 (クラス担任)
野崎京子さん (31期) 東京大学大学院教授
ゲスト紹介: 石田 (旧姓 小山) 紫緒 先生
〔郷土研究部地理民俗班〕顧問
司会 青柳万美さん (49期) フリーアナウンサー
(現在NHK大阪でFM番組なみはを担当中)
(お茶とケーキ、ワイン・ビールとサンドイッチ程度をご用意)
会費 5000円 (57期以降は2000円、新会員は参加無料)
賛助金 (一口1000円) と一緒に同封の振り込み用紙にて
最寄りの郵便局から3月18日までにご送金ください。
当日参加も歓迎いたします。

今年の総会は女性が主役のお洒落なパーティ。ホテルグランドヴィア大阪で開催します。

今年の総会担当は1の期幹事会です。1/11/21/31/41/51/61の各期が合同で幹事会を持って準備しました。これまでの阜城会がどちらかというと「男性本位」の阜城会であったことに對して、新風を吹き込みたく「女性が主役」の阜城会にしたいと考えました。(6面に続く)



二 挨撈

松本淳一郎

す。このようなことから、講師をお願いする先輩たちを選定する際、阜城会会員による情報が、益々重要に

米木嘉教)

東京阜城会
第30回記念総会のご案内

平成23年11月20日（日）12時30分より、東京ガーデンパレス「天空」にて開催致します。
個別のご案内や参加のお申し込みは、東京卓球会ホームページにて受付致します。
(<http://www.tokyo-kojokai.jp/>) (記 41期 米木嘉教)

附中恒例行事

卒業生による授業

先輩の授業を受けよう！

新しい発見と刺激—新たな可能性を！



6 森悦秀先生

保
授業も、

PTAも講
師の方々の
お世話など
お手伝いを
させて頂い
てはおりま
した。また、



4 多賀佳子先生

先輩の授業を
共催して

附属池田中学校
平成22年度PTA会長
阪本浩一(31期)

私は、31期の卒業生で
す。縁あって次女が、附
属中学にお世話になるこ
とになり本年度のPTA
会長を務めさせて頂いま
す。今回、「先輩の授業」
をPTAも
共催させて
いただくこ
ととなりま
した。この
行事は、従
来、学校と
阜城会の共
催で行なわ
れておりま
した。ただ、
PTAも講
師の方々の
お世話など
お手伝いを
させて頂い
てはおりま
した。また、



護者も参観可能でありPTAの関わり方の位置付けが不明確なままの状態が続いておりました。本年度、山内先生が阜月会の顧問に就任され、「先輩の授業」を担当されることになりました。先生とお話を通じて、「先輩の授業」をPTA共催行事として、明確に位置づけることと致しました。

先輩の授業を受けよう！
平成8年母校50周年記念事業の一環として企画された。その年に3回開催、平成17年9月に60周年イベントとして再開し、その後毎年9月に行われ、今回で通算9回目。平成20年からは、PTAと阜城会が後援している。

このことによ
って、保護者
も、生徒の先
輩である阜城
会の諸先輩の
多彩な活躍を知ることが、
子供と共に学校に対する
誇りや愛情を育てる一助
になればと考えておりま
す。



10 落語家・林家竹丸先生

オチを笑おう、
なぞかけをつくろう

33期 林家竹丸氏
(前田 仁)

カタイことは抜き、の授
業。男子生徒のみの受講
でしたが、みんなノリが
ええし、話への反応が速
い。小喃と落語を演演し
たあと、みんなで謎かけ
作り。ある生徒の作品、
「野球とかけて国会と解
く、そのココロは『投手
(党首)が内角(内閣)
を攻めます』。うますぎ
る！座布団10枚！今
度、舞台で使わせてもら
うで。講師の控え室で、
参議院議員の梅村聡さん
もこれに感心しておられ

平成22年度 「先輩の授業を受けよう！」講師・テーマ一覧

講座番号	講師(敬称略)	期	講師肩書き等	授業テーマ
1	加藤恵美子	4	シニアグループ基礎英会話座長	9回の短期海外語学ステイの体験と失敗談 ～例 海外で値切れますか？～
2	川部 重臣	11	人を元気にする地域活性化プランナー	人を動かすコミュニケーション ～コピーライターから始まった 時代の変化を見つめる仕事～
3	福嵩 教偉	24	大阪大学医学部附属病院 移植医療部 副部長(病院教授)	臓器移植って、なあに？ ～いのちの大切さを考えて見ませんか？～
4	多賀 佳子	24	助産師・多賀助産院	母親になるってどんなこと？
5	坂本勇二郎	24	医師・坂本病院院長	老いの構造
6	森 悦秀	24	九州大学大学院歯学研究院 教授 歯科医師(口腔外科医)	これからの歯科医の仕事 歯科医療がこれから社会に果たすべき役割
7	伊津野和行	27	立命館大学 理工学部 都市システム工学科 教授	防災について考えよう
8	須山公美子 河村真千子	28 24	歌 手 ピアニスト	シャンソン出前ミニライブ 「気楽で気ままなシャンソンの世界」
9	美濃部五三男	30	獣医師・動物病院院長	人と動物の絆(ヒューマンアニマルボンド) と獣医師の仕事
10	前田 仁	33	落語家・林家竹丸	オチを笑おう、なぞかけを作ろう
11	関根 友美	40	アナウンサー、カウンセラー	音声表現の楽しさを味わう
12	梅村 聡	42	参議院議員、医師(内科)	いのちの現場から国政へ
13	青柳 万美	49	フリーアナウンサー NHK大阪・FM音楽番組 「なみはな」担当	ラジオ番組を作ってみよう ～【言葉】で伝えるってこんなこと～
14	吉野 直樹	49	文部科学省 初等中等教育局財務課	国の未来をつくる仕事を体験しよう！
15	月田 有香	49	舞台俳優・俳優	「ドラマ」の授業を受けてみよう！ ～インプロ(即興)ゲームを通して みんなとのコミュニケーションを深める～
16	尾崎 悠一	49	首都大学東京 大学院社会科学研究科 准教授	法学はどういう学問か



1 加藤恵美子先生

ました。楽しく過ごせた
1日、ありがとうございました。

講師を務めて
元大阪青山短大
幼児教育科音楽講師
4期 加藤恵美子氏
(旧姓 小浜)
授業では教室にあった
最新のデジタルTVに、
PCから直接繋いで、パ
ワーポイント、動画仕立
ての「IT紙芝居」を投
影しました。この要請を
受けた時、まさに孫世代、
とジェネレーションギャッ
プに戸惑いましたが、後



11 関根友美先生

輩達の静かに集中し、興
味深げに受講する姿は有
意義で、この上ない喜び
を感じました。

教子との
再会に、感慨！

11期 川部 重臣氏
第1回の先輩の授業で、僕の授業を選んでくれた青柳万美さん(49期)が今年は講師として一緒に参加。嬉しい出来事でした。人を動かすコミュニケーションという授業を通し、どの分野でも大切なコミュニケーションを伝えたいと願っています。

13 青柳万美先生



2 川部重臣先生

49期 青柳 万美氏
校内で正午に放送する設定でラジオのリクエスト番組を作り上げてもらいました。練習せずに20分ほどの番組制作をこなす附中生の潜在能力はすごいのです。私は先輩の授業を受けた最初の期で、社会で活躍されるプロと接したという経験が蓄積されました。私の授業からも「ラジオってメディアも面白い」という記憶を持ってもらえれば幸いです。

「先輩の授業を受けて生徒の感想」

月田有香先輩の「ドラマ」
西山 輝乃(63期3C)
授業を受けて、演劇を通して人と人とのふれあいの



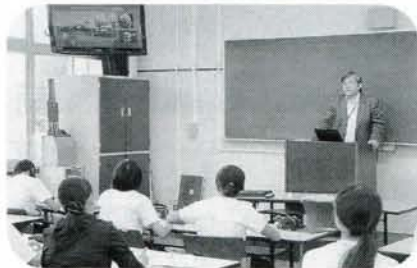
15 月田有香先生「ドラマ」

講師をしてみて
思ったこと

大阪大学医学部附属病院
移植医療部
24期 福高 教偉氏

同期の24期生の講師が多く、懐かしさもひとしおでした。村上先生のおられた家庭科の部屋が改築され、昔の面影が無くなっていったのは残念でした。
移植医療といのちの大切さについてお話し、皆熱心に聴いてくれました。
附中はいつまでも私の心の故郷であり、また機会があれば講師をお引き受けたいと思います。

3 福高教偉先生



附中での講演後、北海道で臓器提供があり、その評価と管理を行い札幌に向かわれました。(社)日本臓器移植ネットワーク(http://www.jotnw.or.jp/datafile/offer_brain.html)の95番の提供症例



7 伊津野和行先生

この防災の技術を将来の自分に活かせるようにしたいと思う。

を議論するのは面白そうだと感じました。僕は典型的な理系の学生なのですが、文系にも面白そうな学部があることを発見でき、将来の進路選択の参考にしたいと思います。

16 尾崎悠一先生



5 坂本勇二郎先生



8 須山公美子先生、河村真千子先生



9 美濃部五三男先生

12 梅村 聡先生



伊津野和行先輩の「防災について」
多田 篤人(63期3B)
自然災害とは、津波や地震などと、大まかに捉えていたが、「異常な自然現象によって、人の生活や命が受ける被害である」ということ、そして、その被害が世界で一番多いのがアジアだということを初めて知った。スライドによる説明で、どのように建物を守っているのかもよく分かった。将来、建築士志望なので、耐震建造や崩れにくい建物を造る技術は必要だと思うので、この防災の技術を将来の自分に活かせるようにしたいと思う。

吉野直樹先輩の「国の未来を作る仕事を体験しよう」
佐藤那由多(65期1B)
とてもわかりやすく面白い授業で、国の教育に対する取り組みや、予算の仕組みなどがよく理解できました。特に面白かったのは、予算獲得は財務省の主計官を説得、それも論理的な説得によって決めるということ。そのためには、広い視点で物事を見て、相手の先を行く意見を言うことが大切なのだと思いました。次の世代を担うのは自分達です。今回の授業や附中での体験を糧に、この国をよりよくしたいと感じました。



14 吉野直樹先生

年次活動報告

2 期生 さつき会

今年のさつき会は関東在住組が幹事を務め、11月16日から二泊三日で、「熱海・箱根旅行」を行い、遠くサンフランシスコから参加の肥後(川島)恭子さんを始め、関西から12名、関東から9名の計22名の後期高齢者が集い、楽しく思い出に残る3日間を過ごしました。

1日目は相模湾の眺望が自慢のホテルニューアカオに宿泊、ショウタイムを楽しみながら夕食の後は、懇親会で夜の更けるのも忘れておしゃべり。翌日は連絡船で初島へ、元気な女将さんと活き造りの舟盛りを始めとした「地魚料理」に大満足の昼食は、ついアルコールも進んでしまいました。再び熱海駅に戻り小田原経由にて箱根強羅に到着。

10期生 愉快な仲間の会

2010年皐城会
10期の集いについて
10年の皐城会総会はゼロのつく期の仲間が世話役とのことで少々気取って中ノ島ロイヤルホテルで開会。

滞りなく総会は進行し、我が同期の日航機長境君の「我が航空人生」を愉しく聞かせてもらいました。彼は中学時代城山から上空を飛ぶ米軍機を見て「グラマンXX、ダグラスXX」というほどの飛行機通でしたが、今は空を飛ぶ野鳥を追

今夜の宿「四季倶楽部強羅スタイル」は元某社の役員保養所だっただけにその豪華さには感心しました。3日目はケープル・ロープウェイ・観光海賊船との乗り継ぎ大桶合・芦ノ湖・関所跡・成川美術館等を巡り素晴らしい紅葉の秋を満喫し小田原にて解散しました。
(記 有井 章)



業、詩の朗読、今は時効のいたずら?? の告白と話題は尽きることなく続きました。後半はカラオケが始まり芸達者の歌声、ひばりや九ちゃん、フラダンス、締めはセミプロの「早春賦」、名残惜しくも元気で再会を誓いました。(記 牧野光雄)



3 期生 同窓会

21年6月、新大阪駅で、東京よりの、天野夫妻、木下さん、馬場さんを迎えて、26名、バスで南紀勝浦温泉に向かいました。
パワースポット、世界遺産、熊野大社、名瀑那智の大滝をめぐり、少しは、パワーをいただけたでしょう。

後期高齢者となる、22年、5月には、広島から千早さん、前回同様、杉本、前田両奥様の参加を戴きました。恵那峡、元善光寺、昼神温泉で一泊、馬龍、妻籠宿、天竜下りです。

宿では、わらざうりを見て、靴も十分でなかった、戦前戦後の生活を共に思い出しながらも、心温まる一



時を過ごせました。
今年の同窓会は、目の御不自由な、玉田(藤井)篤子さんにも、御出席戴けます様、彼女の家の近くの奈良で、6月6日(月)7日(火)です。(記 杉本、中澤、新海)

18期生 同窓会は盛会

1965年卒業の18期生同窓会が2011年2月12日、池田市伏見台の不死王閣にて行われました。午後5時に開宴し、同窓生51名が集まりました。

関東地方からの参加者も数名あり、10年ぶりの再会に話が弾みました。担任をしていただいた国語科の古屋敷侃先生、家庭科の藤原喜代子先生をはじめ理科の内山喬先生、音楽科の松村直行先生の合わせて4名の先生方にご出席を賜りました。

会は大いに盛り上がり、記念撮影のあと同ホテルのラウンジで2次会を11時ころまで楽しみました。約20名はそのまま宿泊し、ゆっくりと過ごすことが出来ました。3年後の再会を約束し、散会となりました。

20期生 お久しぶり!

附中20期同窓会開催
今回の総会は、「10の期の会」が担当という口実で、クラス別ではなく20期全体の同期会を久しぶりにやろうということになり、クラス幹事が中心に連絡を取り合い、参加者を募りました。会場は参加していただく恩師の総会後の移動が楽ということでリーガロイヤルホテル「牡丹の間」にて行いました。藤原先生、松村先生、直原先生、由良先生、山内先生の5名の恩師のご列席をいただき、出席同窓生を合わせ65名参加の盛大な会になりました。

附中を卒業して早42年、何十年ぶりに会うもの同士もいて、その変貌ぶりに誰か分からない場面もしばしば。ですが、お互い暫しの

時を過ごせました。
今年の同窓会は、目の御不自由な、玉田(藤井)篤子さんにも、御出席戴けます様、彼女の家の近くの奈良で、6月6日(月)7日(火)です。(記 杉本、中澤、新海)

4 期生 附中四期会

恒例同窓会、平成8年還暦を機に毎年秋開催の四期同窓会を平成22年10月30日、米国から秋元君夫妻と関東から8名出席含む同期46名が宝塚ホテルに集いました。

昭27年卒業129名中、今迄23名逝去。昨今では健康面に伴う欠席漸増の傾向が見られるのが残念です。始めに赤絨毯正面階段で集合写真、賑やかな雰囲気の中に食べて飲んで語らい、終盤にフリータイム演奏での「すみれの花咲く頃」を、女性勢揃いで合唱。続いてハーモニカ伴奏で「校歌」を全員で合唱。次年幹事のABC組計6名紹介の後、「二次会」を一先ず終えて引続き「二



次会」へと、宴は夕刻まで続きました。なお、附中四期会に関連する定例親睦活動として、「四歩会(年6〜7回)」と「池附二四会ゴルフ(春秋年2回)」及び「新年会」を長年に亘り続けています。(記 岩本正)

43期生 忘年会報告

毎年の恒例行事になりつつありますが、去る2010年12月30日、石橋にて、43期(プラス附小・附高の同級生)の忘年会を実施しました。飛び入り参加も含め、20名ほどの旧友たちが集まりました。

久しぶりに会ったとは思えないくらい、今回もワイワイと楽しい会でした。同じ時間を過ごした仲間が集まると、不思議なもので話はつきず、学生時代の思い出から、仕事・結婚・子供などの現在の関心事まで、幅広い話題で盛り上がりました。

43期の石橋での忘年会は、毎年の定例行事として継続しています。お近くにお住まいの方、年末年始帰省されるご予約の方は、ぜひ周りの方にもお声がけのうえ、次回ご参加ください。
(記 西川輝美子)

41期生 新年会兼同窓会
2011年1月21日(土) 石橋の小料理屋にて、41期生12名を集めて、新年会兼同窓会を開催いたしました。当日は、急な声かけにもかかわらず、石田晶大先生が駆けつけてご参加になられ、盛り上がり、拍手を掛けて下さりました。41期生を受け持った下さった当時の石田先生の年齢に、我々が追いついた事に皆おどろきながら、あっという間に時間が過ぎていきました。41期生の新年会兼同窓会は、毎年同じ時期に開催されますので、こちらをご覧ください。

(記 米木嘉教)

e-mail: ynk-0501@nifty.com



になられた同級生におかれては、来
年以降、是非ともご参加ください。



東京阜城会
東京阜城会総会
第29回東京阜城会総
会が2010年11月6
日(土) 東京ガーデン
パレスにて、母校から

山川正信校長先生、上原昭三副校長先生をお招きし、懐かしい松村直行先生、石田昌大・紫緒先生ご夫妻の出席を頂き開催されました。今年は、三ツ石潤司さん(25期)に音楽を通して得たウィーンでの出会いを写真と演奏を交えてお話し頂き、また「東京阜城会って何?」をテーマに、初めての全員参加型討論で58名大いに盛り上がりしました。今年は東京阜城会創立30周年記念総会として11月20日(日)に同会場で開催します。
(記 前谷宗扶)

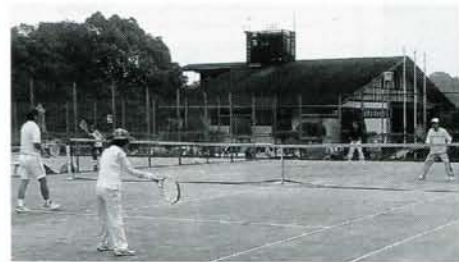


36期生 恒例の同窓会
恒例の同窓会という
名の忘年会が、例年通り
12月30日に行われました。



ウンジで2次会を11時ころまで楽しみました。約20名はそのまま宿泊し、ゆっくりと過ごすことが出来ました。3年後の再会を約束し散会となりました。
(幹事 中田他7名)
(記 中田裕久)

13期生 ミニ同窓会 11月15日(土)
恒例のテニス同窓会、ミニ懇親会が開催されました。東京からの参加者(野村誠君)もあり、楽しいひとときを過ごしました。
「予告」
さて、来年は卒業50年にあたります。「附中卒業50周年記念同窓会」を催します。是非ご参加ください。
日時 平成23年7月2日(土)午後5時
場所 リーガロイヤルホテル
(一次会、二次会、三会、四次会も予定しています)
(記 正岡 哲)



室の雰囲気。各自の近況報告では爆笑が続いた。2時間ばかりは、次期幹事を定め、再会を約束し盛会裏に閉会した。ただ出席の望み叶わず僅か6日前にガンで逝った中谷襄夫君を想うと心痛む。会員の健康を切に祈る。
(記 内田善丈)



大切に、一年に一夜限りのタイムスリップを皆で楽しみたい。忘年会の連絡が届いていない同級生が居ましたら、是非ご一報下さい。
(記 植田晶子)



1期生 一期同期会報告
五年ぶりの一期生同期会は2月16日阪急豊中駅前のホテルアイボリーで開催。参加者20名今は亡き36名の仲間を悼み黙祷のあと古川亮次君の附中の現況報告を聞き懇親会に移る。



喜寿を過ぎて、外観変われど気持ち変わらず、幹事用意のA三版大の卒業写真パネルや仲間の消息資料を囲むと、たちまち60数年前と同じ、座は一気に盛り上がり、そこはもう当時の教室の雰囲気。各自の近況報告では爆笑が続いた。2時間ばかりは、次期幹事を定め、再会を約束し盛会裏に閉会した。ただ出席の望み叶わず僅か6日前にガンで逝った中谷襄夫君を想うと心痛む。会員の健康を切に祈る。
(記 内田善丈)

(記 西川輝美子)



輝く女性と出会える平成23年度阜城会総会第二部の御案内 ～今年はお洒落に女性が主役の アフタヌーンパーティ～



記念講演者プロフィール紹介

ゲストには津田塾大学学長の飯野正子さん(11期)と東京大学大学院教授の野崎京子さん(31期)のお2人。男性社会の中で女性が活躍することの難しさや、困難を乗り越えるための発想などを伺います。司会にはNHK大阪でキャスターを務める青柳万美さん(49期)にお願いしました。女性が主役の新機軸の阜城会、軽食とワインやケーキのアフタヌーンパーティに、お誘い合わせてのご参加をお待ちしています。男性にも興味深い催しの今年の阜城会です。(記 11期 川部重臣)

東京大学大学院教授 野崎 京子さん(31期)

自由な発想と手法で新しいものをつくろう。自分の研究成果で教科書を書き換えよう。

1979 大阪教育大学附属池田中学校 卒業

1982 大阪教育大学附属池田高等学校 卒業

京都大学工学部工業化学科を卒業後、大学院で修士課程・博士課程を修了。工学博士。在学中にカリフォルニア大学バークレー校に交換留学。これまで日本学術振興会特別研究員・京都大学大学院助手を経て、京都大学大学院工学研究科材料化学専攻助教授。科学技術振興事業団さきがけ21研究員を兼任。平成14年4月から東京大学大学院工学系研究科化学生命工学専攻助教授。専門分野は、有機合成化学、均一系触媒化学、有機金属化学、高分子合成化学。

受賞は日本化学会進歩賞・猿橋賞・IBM科学賞 など多数。

津田塾大学学長 飯野 正子さん(11期)

1959 大阪学芸(教育)大学附属池田中学校 卒業

1961 大阪府立豊中高等学校卒業

津田塾大学学芸学部英文学科卒業後、フルブライト奨学生としてアメリカに留学、シラキウス大学(New York州)大学院歴史学科入学。シラキウス大学大学院歴史学科修士課程修了(MA取得)

同 博士課程在籍(専攻:アメリカ史)。帰国後、津田塾大学助教授・教授を経て、2004年11月より津田塾大学長。

文部科学省中央教育審議会委員/日本私立大学連盟常務理事/大学基準協会評議員/日本カナダ学会役員/日本移民学会役員/日本アメリカ学会理事などを兼務。

カナダ首相出版賞受賞、国際カナダ研究カナダ総督賞受賞。

第2部記念講演では10期の境孝彦様に「私の航空人生」と題して、日本航空での総飛行時間19,000時間にもおよぶ空での体験をお話いただき、さらに20期の渡辺洋一郎様に「命を大切にする国に」と題して、毎年3万人以上にもおよぶ自殺者を減らすにはどのような社会を目指すのかのお話をいただきました。

「私の航空人生」

10期 境 孝彦氏



「命を大切に
する国に」

20期 渡辺洋一郎氏

30期生 ミニ同窓会開催
昨年4月11日阜城会総会の日に30期生ミニ同窓会がリーガロイヤルホテルにて開催されました。当日は皇城会総会、石田晶大先生を囲む会が引き続いて行われ、同窓生以外にもあこがれの先輩や後輩たちとの再会もありました。



三代会は30期生だけとなり、夜遅くまで大変盛り上がりしました。(記 岸本正文)

30期生 ミニ同窓会開催

昨年4月11日阜城会総会の日に30期生ミニ同窓会がリーガロイヤルホテルにて開催されました。当日は皇城会総会、石田晶大先生を囲む会が引き続いて行われ、同窓生以外にもあこがれの先輩や後輩たちとの再会もありました。

集まった約20名のメンバーはそれでも話し足りず、近いうちの再会を誓って閉会となりました。

第3部の懇親会ではご参加いただいた恩師、藤原先生、松村先生、由良先生、直原先生、山内篤先生、山内啓子先生、樋口先生、石田先生ご夫妻を囲み、そこかしこで和やかに旧交を温めました。



フリーアナウンサー40期関根友実さんの抜群の司会進行で盛り上がる

さらに第2部、第3部の司会をしていただいた40期関根友実様の突然の「指切りインタビュー」と巧みな話術が相俟って大いに盛り上がりしました。終わりに2011年担当の1期の古川堯次様をはじめ「1期の期会」より次回に向けての抱負をいただき、「校歌斉唱」の内に閉会となりました。

当初最大120名前後の予定で進めておりましたが、当日参加の方が多数おられ145名ものご参加をいただきました。世話役一同、うれしい悲鳴でしたが、座席や料理・飲物の追加など後手後手の対応で満足していただけたかと心配しております。当日の開催にご協力、ご支援をいただきました皆様、感謝と共にお礼申し上げます。(記 20期 小林修)

平成22年度 阜城会総会報告

2010年阜城会総会は、4月11日(日)午後1時〜3時30分、池田市より大阪市北区のリーガロイヤルホテル桐の間に会場を移し、145名の会員の出席で盛大に開催されました。

第1部の第62回定時総会で松本会長からの第61期事業報告の後、「10の期の会」が担当します第2部の講演、第3部の懇親会が行われました。

ご協力ありがとうございました

平成22年度 阜城会総会出席者&賛助金寄付者名

[22・2・1~22・12・31] [305名]

<皆様のご芳志に厚く御礼申し上げます。>

31期生

毎年恒例の
忘年会

皆様ご承知の通り、昨年3月末に長年附中で教鞭を取られた石田先生が定年退官されました。我が31期は、その石田先生が初めて担任をもたれた期でしたので、光栄なことにも同期生の私たちが有志が発起人となって、先生へのお祝いと感謝の気持ちを込めた「石田晶大先生と教え子の集い」を開催させて頂きました。その求心力はまさしく恩師への想いそのものであり、各人が言葉を発せずともその強い意志統一の結果が「集い」の実現で

もありました。

その発起人の土台となったのが、卒業以来20年間、毎年木に池田の「かき峰」に集まって開催していた有志忘年会のメンバーでした。同会は昨年度に20周年を数え、同時に上記「集い」の際にさらなる同会の発展を誓い合ったのを契機にその場所を梅田に移し、もちろん石田恩師を囲んで和やかにかつ盛会裏に終了しました。今年の年の瀬もさらに盛大に開催しますので、同期の皆さんはどうぞご参集下さい！

(記 荒堀善文)

jm.kansai-u.ac.jp



平成22年3月、長年に亘り美術科をお教え頂き、その後副校長を務められた石田晶大先生が定年退職されました。そのお祝いと感謝の気持ちを含めて、4月11日(日)リーガロイヤルホテルにて、石田先生ご夫妻をお招きして、教員有志による実行委員会企画の「石田晶大先生と教え子の集い」を開催致しました。開会に先立って石田先生による講演が執り行なわれ、その後山川正信現校長に乾杯の音頭をとって頂き、パーティーへと移りました。附中40期でアナウンサーの関根友実さんの進行の下で、31期の吉川尚美さんのジャズや出口真弓さんのクラシックのライブ、実行委員手作りの映像、

石田晶大先生と教え子の集い



石田先生ご令室の紫緒さんへのインタビュー、山川現校長と三村寛一前校長が作られた記念文集の贈呈、記念品贈呈、石田先生の謝辞、そして最後に28期桐山由香さんのピアノ演奏で、参加者全員による校歌斉唱等が行われた盛りだくさんの内容でした。何分不慣れなことで不行き届きの点が多々あったかと思われませんが、実施に当たってご協力頂いた皆様のおかげで、無事終了する事ができました。寄付金を頂戴した皆様、集客等にご協力いただいた皆様、当日手伝ってくださった皆様、出演者の皆様、247名の来場者の皆様、



そして半年以上も前から実施に向けて様々な問題を解決してくれた実行委員の皆さん、改めて御礼申し上げます。また先生のご希望だった、この集いを通じて附中卒業生の交流を深める事にも、石田先生ご夫妻の温かい笑顔のおかげで、少しは協力できたのだと思っております。

最後に石田先生、先生は今、ご自分の畑に自ら小屋を建てられておられるそうですね。そこが完成した暁には、皆でお酒などを持ち寄って、そこでまた「石田晶大先生と教え子の集い」をやりましょう！長い間本当にお疲れ様でした。そして今後もよろしく願います。(記 31期 田中邦典)

阜城会の皆様、ご無沙汰しております。附属中学校を定年退職して1年になるうとしています。在任中は大変お世話になりました。31期生の皆さんが中心となり企画、運営していただいた退官時の「集い」では、27期生から55期生まで、実にたくさんの卒業生が駆けつけてくださり感激いたしました。感謝の気持ちで一杯です。

昭和47年秋の教育実習から始まった附属中学校での33年間は、生活のすべてを打ち込んだ私自身の人間形成の場でありました。最後の7年間は副校長として「附属小学校事件」、「附属学校の再編統合」、「校舎の耐震工事」等への対応で充実した毎日を送ることができました。

今は、20数年前に出会った太正デモクラシーと武者小路実篤の「新しき村」の理想郷として、家の畑に1坪ほどの小屋を自作しています。ここで、季節の野菜や果物を栽培したり、スケッチや焼き物にいらしています。皆さん、ぜひお立ち寄りください。(記 石田晶大)

恩師便り **⑩**

「附中生と出会って」

園山直子先生
在職 昭和45年4月5日
平成16年3月



入学が決まり、コックコートにエプロンの制服?に身を包み、ポーズを決める(平成17年)

先日卒業生の絵画個展を訪ねました。そこで期の異なる卒業生と話が弾みました。そして思ったのです。附中生には独特の力があると。何と表現して良いのか上手く言い表せないのですが、芯のところが強いのです。それは中学生として出会った時から感じていた事です。今回この原稿で「附中時代の思い出」をと依頼を受けた時、まず思い出したのはこの事です。私はさて近況を少し。私は56歳で停年を残し附中を退きました。それは「生徒」になりたかったからです。34年間「先生」をし、それはそれで充分満了した上で生徒になりました。「辻フランス料理カレッジ・エコールキュ

リネール」で一年間20歳前後の若人に混じって毎日実習と座学。本場に100%生徒を楽しました。鶏はトサカは勿論、ツメの付いた足もそのまものが一人一羽与えられ、ウサギもカエルも出て来ます。うれしかったです。今までお客としてフランス料理を食べていたのが、これも反対の作る側を学ぶことができるのです。座学の時は、朝校門が開くのを外で待ち、一番に教室の最前列の席を確保する熱心な生徒です。しかし先生方は少し困られていたようです。周りの友人達は名前を呼び捨てにされていたが「園山」と呼ぶわけにもいかず唯一「園山さん」でした。さて無事卒業。そして今は?.....やはり「フランス料理は作るよりお客として食べるのが一番!」です。でもオマケがあります。この学校でフランス語講師として出会ったフランス人マダムに卒業後から仏語を習い、今年で6年目になります。フランス語検定試験を受け進級を目指しています。

今も挑戦するものがあるといのは、附中生と出会い、パワーを貰ったおかげだと思っています。



学校は今

小・中・高・大が連携した共同研究が始まりました。

これまで教科ごとまたは個人的に大学の先生と連携した研究は、おこなわれていたが、大学全体がリーダーシップを取って附属と研究を進めることはされてきませんでした。本年度から大学の方にも附属学校との研究推進協議会が設置され、本格的な共同研究がスタートしました。池田地区では「自立と協同する力を育む教育」をコミュニケーション力を基盤として」という主題で小・中・高が12年間の児童生徒の成長を見据えて授業改革を進めています。2月(中学校18日、小学校10、11日)の研究発表会では、小学校の先生が中学校で(安全科)、中学校の先生が小学校で(国語、社会、特活)授業を行いました。

「附中タイムス」

復刻版の案内

昨年石田先生が中心となつてつくられた「附中タイムス復刻版」ですが、まだ80冊ほど残っています。ご希望の方は学校(072-76118690)までご連絡下さい。

昭和30年代、工場跡を改修して体育館として使われていた場所です。現在の体育館(昭和45年竣工)ができてからは、ハンドボールコートになり、クラブ

著作権保護

24期 福嶋 教偉 氏(大阪大学医学部附属病院 病院教授)

ドナーとご家族の御意思を反映するため、提供病院に訪れ、一つでも多くの臓器が移植されるよう評価・管理を行われ、ドナー一人の提供臓器数が欧米の2倍近くの6臓器になっています。

30期 藤川 智子 氏

新刊(行事関連の絵本) 岩崎書店より9月発売予定
(詳細はHPにて随時報告)

31期 吉野真由美 氏

「営業のプロが教える自費率が2倍になるプレゼン話法」クインテッセンス出版より出版。(社)日本プレゼン話し方検定協会(プレゼン話し方検定・2級/1級)、(社)日本テレポ方検定協会(テレポ検定・2級/1級)を立ち上げられました。

30期ミニ同窓会 2011年4月10日(日)

1次会 阜城会総会懇親会

2・3次会 午後5時~ホテルグランヴィア大阪にて

阜城会事務局より

同窓生の活躍・クラス会・同期会の情報や投稿、「先輩の授業を受けよう!」の講師を募集しております。詳細は事務局まで

(office@kojokai.com)

阜城会HP <http://kojokai.com/>

東京阜城会HP <http://www.tokyo-kojokai.jp/>

***会報作成**

小林 修(20期)/美濃部五三男(30期)

***会報作成協力者**

山内啓子先生(旧教官)(編集)

上原昭三副校長先生

永田浩章氏(30期)(編集・校正)

住亜希子氏(37期)(配送・ヤマト運輸)

西川輝美子氏(43期)(校正)

ご協力いただきありがとうございます。

*編集・構成・印刷 野崎印刷所

〒664-0002 伊丹市萩野4丁目49

☎072-778-0204